



農林水産大臣賞

部門
03

持続的食料システムの確立部門

テックベジタス株式会社

植え付けたら売り先が決まる世界を目指す食と農の共創プロジェクト



デジタルで生産者と実需者をつなぐ持続可能な食料システムの構築

概要

- 農業者は販路不足や価格変動により安定した販売が難しく、実需者も生産者との接点不足から継続取引が困難であったことに加え、規格外品の滞留やフードロスも課題となっていた。
- 生産者・実需者・流通事業者をつなぐプラットフォーム「agrinx」を運営。栽培情報や収穫予測を共有し、商談を支援するほか、販路開拓や営業支援も実施。協同組合や物流事業者、行政等と連携して地域コンソーシアムの構築を推進している。

成果

- 需要を見据えた生産と調達を支援する仕組みを構築。商品カルテによる情報共有や営業伴走支援を組み合わせ、継続的な取引創出を実現している。
- 販路の安定化や適正価格での取引を支援し、生産者の経営の安定化に貢献。実需者は産地や生産背景を重視した調達へと変化。規格外農産物の活用によるフードロス削減や、地産地消の推進にも取り組んでいる。

基本情報

事業開始年度
2022 年

活動年数
15 年

活動地域
沖縄県

審査委員からのコメント

生産者、実需者、流通事業者がデジタルでつながるプラットフォームにより、地域全体での持続可能な食料システムの実現が期待できる取り組みです。